



大和小だより

令和6年度版

学校便り 第3号

令和6年5月20日

文責

校長

〇〇〇〇

◇児童総会 「37人の心を一つに優しさ広がる大和小」

5月13日に第1回児童総会を行いました。児童総会とは、自分たちの学校生活を自分たちの考えで、より良くするために話し合う大切な会です。先生にすべて任せるのではなく、どうしたらもっと友達と仲良くなれるのか、毎日楽しく過ごすにはどうすれば良いのか、みんなが笑顔になるためには何が必要なのかなど、自分たちで考えを出し、話し合っ決定し、それを実行していくことは、子どもたちの自主性や主体性を育てる大切な機会となります。



総会まで原案を作り、準備してきた児童会執行部の児童、そしてそれを助けて一緒に頑張ってきた5・6年生は、当日も話し合いの中心となり、学校のリーダーとして自覚を持った姿を見せてくれました。特に6年生は、全校に目を向けた発言が多く、たくましく成長していると感じました。また、総会に参加した3・4年生も最後までしっかりとした態度で話し合いに集中し、自分たちの意見をきちんと発表することができていました。みんなの前で発表することで、そのことをより強く意識化でき、他の学年の考えを聞くことで違った見方や考え方に触れ、取組の幅も広がります。これから1年間頑張っていこうという気持ちが表れていた素晴らしい総会でした。

総会の最後には、執行部の提案で、「いじめのない仲の良い 大和小」にするために各学年何ができるのか、何をしたら良いのかを考えました。各学年で考えたものは、校舎1階の階段横に掲示し、一人ひとりが日々意識しながら生活していくこととなります。どの学年からも大切な考えが出されていました。児童会のスローガンである「37人の心を一つに優しさ広がる大和小」の実現に向け、良いスタートが切れました。



【令和6年度 児童会役員】

会 長	〇〇〇〇〇 (6年)	副会長	〇〇〇 (6年)
議 長	〇〇〇〇〇 (5年)	議 長	〇〇〇〇 (5年)

【令和6年度 委員会役員】

	放送・飼育委員会	図書・掲示委員会	保健・給食委員会
委員長	〇〇〇〇 (6年)	〇〇〇 (6年)	〇〇〇〇 (6年)
副委員長	〇〇〇〇 (5年)	〇〇〇〇〇 (5年)	〇〇〇〇 (5年)

◇学校へのご支援・ご協力に感謝

〈諏訪神社の清掃活動への参加と学校の環境整備ボランティア〉

本年度も昨年度同様、各学年1回以上は、諏訪神社の清掃活動に参加することになっています。

いつもお世話になっている地域の皆さんのために少しでも恩返しができるという気持ちで取り組んでいます。本年度の第1回目は、4月25日に実施し、5・6年生がお手伝いをしました。地域の皆さんから感謝の気持ちを述べてもらうことで、子どもたちも地域のために役立っているという気持ちを持つことができ、積極的に清掃活動を行うことができます。子どもたちの郷土愛を育てるという意味でも、とても良い取組であり、今後も続けていきたいと思っています。



また、5月10日には、本校5年生児童の祖父であり学校運営協議会の委員でもある〇〇〇〇さんと大和地区の老人クラブの会長である〇〇〇〇さんが、ボランティアで学校の環境整備をしてくださいました。「子どもたちに諏訪神社の清掃を手伝ってもらっているのだから、我々もできることはしたい」と、校庭のフェンスや街灯に絡まった蔦や大きく伸びた木の枝の剪定など、お昼を挟み1日中行ってくださいました。佐藤さんと小林さんには、毎年1年生のどんぐり工作でもお世話になっています。子どもたちのために作業してくださり、本当にありがとうございました。



〈絵本の寄付〉

5月15日に、社会福祉協議会大和支部長の〇〇〇〇さんと主任児童委員の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんが来校し、社会福祉協議会の事業の一環として、各学年に1冊ずつ絵本を寄付してくださいました。子どもたちにとって新しい絵本というのは世界が広がりとても楽しいものです。早速、図書室に置き「あじさい読書」や「どんぐり読書」でも活用していきたいと思います。

地域の皆様には、日頃から学校教育に関してご理解をいただくと共に、ご支援・ご協力をいただいていることに感謝しております。これからも、地域との関係を大事にした学校運営を行っていきたいと考えております。

